**消費税は悪魔の税制「コロナ禍」の今こそ５％減税を消費税各界連がオンラインで学習会**

関野先生の明快な説明で消費税の悪さ理解

「学習を力にコロナ禍での消費税５％減税の闘いをすすめよう」と消費税廃止福岡県各界連絡会は５月１６日（日）午後、「消費税減税実現学習会」をオンラインで開催しました。

県内各地域会場や団体事務所・個人宅など３２会場で約２２０人が視聴、同時にユーチューブでも配信されました。

　講師の下関市立大教授の関野秀明氏が下関からＺＯＯＭを使って講演。関野先生は、①消費税増税３つの問題点、②中小企業支援策を徹底してコロナとアベノミクスを克服する、③高齢化で社会保障支出が多すぎ消費税増税しかないのか、④財源問題の基本的な考え方、などをテーマに図やグラフなど豊富な資料を使って説明、社会保障の財源は消費税ではなく大金持ちや大企業優遇の税制を是正するだけで２３兆円の財源が生まれること、消費税増税が景気を押し下げ、それにコロナショックで日本経済が大不況に陥ったこと、その解消のためには消費税を減税して中小企業支援策を徹底してこそ「コロナ」と「アベノミクス」を克服することが出来る道と力説しました。

　参加者からは「食べることもできない人や理不尽に切り捨てられる非正規雇用の人がコロナ禍で増えているのに、誰のための税金制度なのか考えさせられた」「大企業と大金持ち優遇の政策を根本から変えていかなければと思った」などの感想が寄せられていました。

※学習会の内容はYouTubeでも引き続き視聴できます

URL　<https://youtu.be/DgULV8CJuXg>



